

秋田市女性活躍推進事業【秋田県秋田市】

地域の実情と課題

本市人口ビジョンでは、2040年における人口は、2010年と比較して約27%減少する見込みであり、多様な人材が社会を支えていく必要がある。

平成24年就業構造基本調査では、本市における管理的職業従事者に占める女性の割合は4.0%と、有業者に占める女性割合44.4%と比較して著しく低く、女性が能力を十分に発揮できていない状況にある。

事業の特徴

- 学識経験者や企業、行政、各種団体の役職者等で構成する秋田市男女共生推進会議と連携し、事業の企画・運営について助言を得た。
- 秋田商工会議所の加盟企業、秋田県「男女イキイキ職場宣言事業所」や秋田市「元気な子どものまちづくり企業」等の認定企業と連携して事業の周知と参加促進を働きかけ、企業・団体に対しての意識啓発に努めた。

事業の効果

- シンポジウムを通じて女性が働きやすい職場環境についての意識を参加者が共有し、企業や団体における取組の必要性について理解を深めることができた。
- 働く女性を対象にした研修事業により、女性の意欲向上やスキルアップ、ネットワークづくりを図ることができ、参加者や企業のニーズに答えることができた。
- キャリア相談会を通じて、仕事と家庭生活の両立について悩みを抱える女性が多い実態を把握することができた。

目的・目標

- 女性が活躍できる環境づくりや、性別役割分担意識の解消などの情報発信を通じて企業や市民への意識啓発を図る。
 - 働く女性が仕事と家庭生活を両立させ、キャリアを積み重ねて将来、企業や団体等の中核を担っていく意識の醸成やスキルアップにつなげる。
- 〔目標〕 事業総参加者数 700人 ⇒ 〔実績〕 893人

連携団体

〔秋田市男女共生推進会議〕

秋田大学、秋田県立大学、秋田商工会議所、秋田労働局、秋田人権擁護委員協議会、秋田県助産師会、秋田市小学校校長会、金融機関、秋田県中央男女共同参画センター、あきたF・F推進員

今後の課題

- 女性が働きやすい職場環境づくりに向け、シンポジウムの開催など意識改革につながる取組を継続する。
- 女性を対象とした研修事業により働く女性の意識を高め、交流機会の提供などを通じて女性のネットワークづくりを進める。
- 各種団体や関係機関、他の自治体、市の他部局との連携を強化する。
- これまでの女性活躍推進事業の効果を検証し、今後の取組の方向性について検討する必要がある。

事業の概要

女性の活躍推進シンポジウム

働く女性の仕事と家庭との両立や一人ひとりが個性や能力を発揮できる環境づくりを推進し、市民への意識啓発と情報発信、働く女性の交流を図る機会とするため、「女性の活躍推進シンポジウム2018」を開催した。

- 1 期日 平成30年11月9日(金)、10日(土)
- 2 会場 秋田拠点センター アルヴェ(きらめき広場、多目的ホールほか)
- 3 実施内容

- (1) 講演会 女性が活躍できる職場環境づくりをテーマとした講演会

「もっと女性が活躍できる職場環境を目指して
～組織でできること、女性に知っておいてほしいこと～」

講師 清水レナ氏(株式会社CHANCE for ONE 代表取締役社長)

- (2) ロールモデルトークおよび交流会

地元で活躍するロールモデルによるステージトークと、参加者とロールモデルとの交流会

- (3) 女性活躍に関するブース展・パネル展

ステージトーク、ワークショップ、女性活躍PRブース展示、企業・団体の活動事例パネル展示等

- 4 対象者 企業・各種団体の管理職・役職者および職員、秋田市民等【参加者650人】



ウーマンワーク・ラボ

1 キャリアデザインセミナー(女性の活躍推進研修)

働く女性を対象とした、管理職・中堅職員の2つのコースのキャリア研修

- (1) 管理職(リーダー)コース

(定員各40人/参加者延べ97人)

○開催日

平成30年9月26日(水)、10月25日(木)

- (2) 中堅コース

(定員各40人/参加者延べ100人)

○開催日

平成30年9月6日(木)、10月4日(木)



2 キャリアデザインカフェ(キャリアアップセミナー)

育児休業からの職場復帰や再就職・キャリアアップを目指す女性を支援するためのワークショップとキャリア相談会

- (1) ワークショップ

(定員各20人/参加者延べ31人)

○開催日

1回目 平成30年9月11日(火)

2回目 平成30年10月28日(日)

- (2) キャリア相談会

(定員各5人/参加者15人)

○開催日 平成30年8月26日(日)、8月28日(火)、9月4日(火)

